

事務事業名		妙琴浄水場更新事業			会計	水道事業					
課等名		水道課			事業種別	政策	開始	21	終了	30	
係等名		浄水場整備係									
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	45	居住基盤の向上							
目的	対象(誰・何を)	妙琴浄水場の各施設(浄水池・薬品沈殿池・ろ過池・管理棟・ブロック形成池・着水井・薬品混和槽・薬品棟)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	浄水薬品を低減した高品質の水道水を地震時においても安定供給を可能とする				妙琴浄水場の更新対象施設箇所数			8		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度				薬品を低減した高度浄水システムにより水の供給を受ける人口			65700		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	耐震化された施設箇所／各施設箇所×100(%)				0	0	0			
	成果指標	高品質の水の供給をうける給水人口				0	0	0			
定性目標											
事業概要	妙琴浄水場の既存各施設を稼働しながら浄水池・薬品沈殿池については既存施設の耐震化を、ブロック形成池は機能改築を、着水井・薬品混和槽・薬品棟については新設し、また、隣接地を用地として取得し、そこへ管理棟機能をもった膜ろ過池を建設する。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	造成工事				造成工事 取付道路工			A=2,700㎡ L=132m			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		87,051	82,000	81,050	0	国庫補助金 1/3					
国庫支出金		19,200	24,000	20,160							
県支出金											
起債			45,000	40,000							
その他		67,851	13,000	20,890							
一般財源											
人件費計(千円)②		1,430		2,861							
正規職員所要時間		400		800							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		88,481	82,000	83,911	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	今年度の実施予定分について、地区との調整を図りながら、実施することが出来た。										
改革改善の考え方	①問題点	リニアを見据える中で、都市計画マスタープランに想定される産業構造や人口分布に応じた事業としての位置付けを明確にすること。また、松川ダム再開発事業による原水特性の変化に基づく処理システムへのリスク影響を再評価する必要がある									
	②改革提案	将来の水需要の変化を見据えアセットマネジメントによる上水道全体の事業計画の見直し及び、松川ダム再開発事業の環境影響の変化による妙琴浄水場処理システムの検証									